

# 新・東中とんぼ通信

発行 横浜市立若葉台東中学校 編集責任 鈴木 徹  
イラスト こみね さおり



第 4 8 号

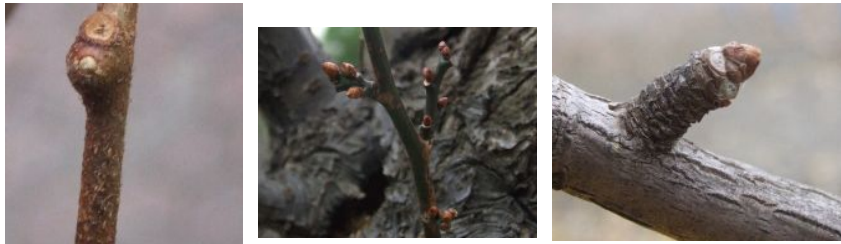
## 冬支度が始まりました

暖かく思えた今年の秋も終わりを告げ、寒さの到来とともに初冬を迎えました。校庭の木々も紅葉から落葉へ衣替え中です。来るべき冬の寒さや乾燥に備え、自然界のあちこちで準備が進められています。ちょっと様子を覗いてみました。



### 冬芽小図鑑

冬芽もさまざまな表情を見せてくれます。



良く見ると実にもおもしろい形をしています。

キウイ  
ウメ  
イチヨウ  
コブシ  
クス



何だか、どこかで会ったことがあるような…顔？

### 冬ごもりも楽しいな



降り積もった雪や落ち葉の下は意外と保温効果が高いそうです。ホカホカというほどではないかもしれませんが、自然というのは上手くできているものですね。「子供は風の子」そんな言葉もありました。暖冬が続く近年では、とんと耳にしなくなってしまう言葉です。

もう、おもちですか… おたま君、風邪引いちゃうよ!

イチヨウも葉を落として冬姿にチェンジです

### 表紙に寄せて

年の瀬の雰囲気は日一日と増してきました。天気の良い日は大掃除も盛んです。昔は、年末が近づくと、どこからともなく畳をたたく音が響き、障子の貼り替えをする姿が見られました。干支も戌から亥へバトンタッチです。2007年、若葉台東中学校は有終の美を飾り、若葉台中学校は門出の年となります。良い年でありますように!

### 野鳥を呼び寄せようと思います



冬を迎えると、野鳥の食料である昆虫・木の実・草の種子

などが減ってきます。これが野鳥観察の大チャンスになります。自然界で減った食料の代わりに「えさ台」を設けて、空腹である野鳥を呼び寄せるのです。しかし、人工的に食料を継続的、かつ、大量に与え続けることは、生態系保護の面から慎まなくてはなりません。従って、与える食料の種類や「えさ台」設置の期間などについては慎重に考える必要があります。そこで今回は、12月～2月位の期間で「えさ台」を設置

します。「えさ台」は観察しやすいように、職員室前のベランダに設置予定です。観察結果については本通信上で紹介していこうと考えています。「きれいな鳥や珍しい鳥を紹介したいな」と欲張った期待もしています。